



健康で生き生きと暮らせるまちづくり —南丹市健康づくり推進協議会—



地域の実情に応じた対策が協議されました

八月二十四日、南丹市健康づくり推進協議会の第一回会議が市役所で行われ、十四人の委員が出席しました。
この協議会は住民に関心の高い健康づくり対策を積極的に推進し市民の健康と福祉の増進に寄与するため設置されました。
会議では地域の実情を把握し、どのような健康づくりが必要であるかが協議されました。今後は市民ぐるみ、地域ぐるみの健康づくり運動を広げるため、幅広い施策を進めていきます。

祝・ご長寿！お元気で長生きしてください

—米寿・白寿のお祝い品を贈呈—

南丹市では、市内に住んでおられる方で米寿・白寿を迎えられると記念品を贈りお祝いをしています。

今年、市内で九月一日現在で満八十八歳の米寿を迎えられた方は百三十七人（園部二十四人、八木 四十九人、日吉 三十九人、美山 二十五人）で、全員の方に記念品が贈られました。

また、日吉町の横谷富江さん（明治四十年十月二日生まれ）が満九十九歳（白寿）を、同町の渡部英三さん（明治三



お元気な笑顔を見せてくださった横谷さん



米寿を祝って記念品が贈られました

危機管理意識の徹底を図る —非常招集訓練を実施—



緊急時の対応が確認されました

九月八日早朝、南丹市役所では全職員を対象に緊急時連絡体制および初動体制の確認訓練を実施しました。この訓練は災害などの際に素早い対応ができるよう、また職員への危機管理意識の徹底を目的にしたものです。

十九年五月十七日生まれ、織部小与しさん（明治三十九年九月十九日生まれ）のお二人が満百歳の誕生日（長寿）を迎えられたのを祝い、お祝い品とお祝い金が市長より贈られました。
横谷さんはお元気で家族に囲まれて、悠々自適な生活を過ごされています。
これからも健康に留意され、お元気でお過ごしください。